

令和 3 年度

下 水 道 事 業 会 計
【 決 算 概 要 】

令 和 4 年 12 月 26 日

滝 沢 市 上 下 水 道 部

令和3年度下水道事業会計決算概要

1 業務の概要

令和3年度末の汚水処理区域内人口は、39,892人で前年度より781人増加し、行政区域内人口に対する普及率は、72.0%で前年度より1.5ポイント増となりました。また、水洗化人口は、38,732人で処理区域内人口に対する水洗化率は、97.1%となりました。

整備面積は、776.9haで前年度より1.8ha増加し、事業計画面積に対する整備率は93.6%となりました。

汚水の年間総処理水量は、4,504,971m³で前年度より35,309m³（0.79%）増加し、有収水量は3,478,825m³で前年度より32,250m³（0.94%）増となりました。この結果、有収率は、前年度の77.1%と比較して0.1ポイント増の77.2%となりました。

【表-1】業務概要

区 分			令和3年度 ①	令和2年度 ②	比較増減	
					③=①-②	③/②×100
行政区域内人口	A	人	55,400	55,506	△ 106	△ 0.19 %
処理区域内人口	B	人	39,892	39,111	781	2.00 %
水洗化人口	C	人	38,732	37,333	1,399	3.75 %
普及率	B/A	%	72.0	70.5	1.5	—
水洗化率	C/B	%	97.1	95.5	1.6	—
事業計画面積	D	ha	830.0	830.0	0.0	0.00 %
整備面積	E	ha	776.9	775.1	1.8	0.23 %
整備率	E/D	%	93.6	93.4	0.2	—
年間総処理水量	F	m ³	4,504,971	4,469,662	35,309	0.79 %
年間総有収水量	G	m ³	3,478,825	3,446,575	32,250	0.94 %
有収率	G/F	%	77.2	77.1	0.1	—

2 決算概要

（1）収益的収支

営業収益は、794,189,695円（前年度比0.21%減）、営業費用は、913,231,186円（前年度比1.32%増）で、この結果、営業損失は、119,041,491円（前年度比12.82%増）となりました。営業外収益は、325,980,203円（前年度比0.22%減）、営業外費用は、82,070,206円（前年度比8.20%減）で、この結果、営業損失に営業外収益と営業外費用を加減した経常利益は、前年度より6,910,616円減（5.24%減）の124,868,506円となりました。また、特別損失、特別利益を加減した当期純利益は、2,828,965円減（2.12%減）の130,748,367円となっています。

【図-1】収益的収支

単位:円(税抜)

収 入	下水道使用料	他会計負担金・ 他会計補助金・ 手数料		引当金戻入益 ・長期前受金 戻入益	他会計補助 金・国庫補 助金	雑収益
	525,925,985 46.71 %	268,263,710 23.82 %		322,985,713 28.68 %	2,850,000 0.26 %	144,490 0.01 %
	営業収益 794,189,695 70.53 %			営業外収益 325,980,203 28.95 %		
				特別利益 5,879,861 0.52 %		
支 出	流域下水道 管理費ほか 維持管理費	減価償却費・ 資産減耗費	普及促進費 ・その他営 業費用	支払利息	その他営業 外費用	当期純利益
	326,078,446 32.76 %	586,513,880 58.93 %	638,860 0.06 %	82,070,206 8.25 %	0 0.00 %	130,748,367
	営業費用 913,231,186 91.75 %			営業外費用 82,070,206 8.25 %		

【表-2】前年度との比較(収益的収支)

収入

単位:円(税抜)

区 分	令和3年度 A	令和2年度 B	比 較 増 減	
			C=A-B	C/B×100
下水道事業収益	1,126,049,759	1,124,321,739	1,728,020	0.15 %
営業収益 a	794,189,695	795,831,840	△ 1,642,145	△ 0.21 %
下水道使用料	525,925,985	520,102,849	5,823,136	1.12 %
他会計負担金	22,882,364	22,561,091	321,273	1.42 %
他会計補助金	244,548,546	252,329,000	△ 7,780,454	△ 3.08 %
その他営業収益(手数料)	832,800	838,900	△ 6,100	△ 0.73 %
営業外収益 b	325,980,203	326,691,689	△ 711,486	△ 0.22 %
引当金戻入益	2,394,246	2,065,510	328,736	15.92 %
長期前受金戻入益	320,591,467	320,738,197	△ 146,730	△ 0.05 %
他会計負担金	2,730,000	3,152,000	△ 422,000	△ 13.39 %
国庫補助金※1	120,000	395,000	△ 275,000	△ 69.62 %
雑収益	144,490	340,982	△ 196,492	△ 57.63 %
特別利益 c	5,879,861	1,798,210	4,081,651	

※1 国庫補助金は、下水道接続推進に係る社会資本整備総合交付金(国費率:5/10)

支出

単位:円(税抜)

区 分	令和3年度 A	令和2年度 B	比 較 増 減	
			C=A-B	C/B×100
下水道事業費用	995,301,392	990,744,407	4,556,985	0.46 %
営業費用 d	913,231,186	901,343,011	11,888,175	1.32 %
維持管理費	326,078,446	318,392,625	7,685,821	2.41 %
管渠費	42,613,052	38,020,551	4,592,501	12.08 %
雨水処理費	866,705	429,669	437,036	101.71 %
流域下水道管理費	195,052,740	190,072,704	4,980,036	2.62 %
業務費	55,088,911	55,259,172	△ 170,261	△ 0.31 %
総係費	32,457,038	34,610,529	△ 2,153,491	△ 6.22 %
減価償却費、資産減耗費	586,513,880	581,921,356	4,592,524	0.79 %
普及促進費	242,000	796,000	△ 554,000	△ 69.60 %
その他営業費用	396,860	233,030	163,830	70.30 %
営業外費用 e	82,070,206	89,401,396	△ 7,331,190	△ 8.20 %
支払利息	82,070,206	89,395,851	△ 7,325,645	△ 8.19 %
その他営業外費用	0	5,545	△ 5,545	皆減 %
特別損失 f	0	0	0	-
営業損失 g=d-a	119,041,491	105,511,171	13,530,320	12.82 %
経常利益 h=b-g-e	124,868,506	131,779,122	△ 6,910,616	△ 5.24 %
当期純利益 i=h+c-f	130,748,367	133,577,332	△ 2,828,965	△ 2.12 %

(2) 資本的収支

資本的収支（消費税及び地方消費税込額）は、資本的収入が 247,982,580円、資本的支出が 593,841,654円であり、資本的収入が資本的支出に不足する額 345,859,074円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額15,458,751円、減債積立金 133,577,332円、過年度分損益勘定留保資金125,607,077円、当年度分損益勘定留保資金 71,215,914円で補てんしました。

【図-2】資本的収支

単位:円(税込)

収 入	企業債	補助金	負担金	補てん財源	消費税等調整額	15,458,751
247,982,580	167,800,000 67.67 %	43,505,000 17.54 %	36,677,580 14.79 %	345,859,074	減債積立金	133,577,332
					損益勘定留保資金	196,822,991
					利益剰余金処分額	0
支 出	建設改良費	企業債償還金				
593,841,654	228,804,576 38.53 %	365,037,078 61.47 %				

【表-3】前年度との比較(資本的収支)

単位:円(税込)

区 分	令和3年度 A	令和2年度 B	比 較 増 減	
			C=A-B	C/B×100
資本的収入	247,982,580	445,477,230	△ 197,494,650	△ 44.33 %
企業債	167,800,000	326,800,000	△ 159,000,000	△ 48.65 %
補助金	43,505,000	75,655,000	△ 32,150,000	△ 42.50 %
国庫補助金	43,505,000	75,655,000	△ 32,150,000	△ 42.50 %
一般会計補助金	0	0	0	
負担金	36,677,580	43,022,230	△ 6,344,650	△ 14.75 %
受益者負担金・分担金	18,432,580	25,324,230	△ 6,891,650	△ 27.21 %
他会計負担金	18,245,000	17,698,000	547,000	3.09 %
資本的支出	593,841,654	794,075,080	△ 200,233,426	△ 25.22 %
建設改良費	228,804,576	426,574,807	△ 197,770,231	△ 46.36 %
管渠建設事業費	195,280,489	363,182,715	△ 167,902,226	△ 46.23 %
雨水建設事業費	0	20,042,000	△ 20,042,000	皆減 %
流域下水道建設費	33,524,087	43,350,092	△ 9,826,005	△ 22.67 %
固定資産購入費	0	0	0	-
企業債償還金	365,037,078	367,500,273	△ 2,463,195	△ 0.67 %

3 事業報告

(1) 施策目標達成に向けた取組

第1次滝沢市総合計画のビジョンに掲げる『ひとにやさしく安心・快適で活力あふれるまちを目指します』の実現のため、以下の3つの施策目標を定め各施策の展開を図りました。

環境にやさしく快適な下水道整備

汚水管渠建設事業は、前年度からの繰越事業を含め、巣子、滝沢駅前地区において舗装復旧工事を実施しました。

舗装復旧工事（巣子・滝沢駅前地区）	A=3,638m ²	25,037 千円
-------------------	-----------------------	-----------

安全・安心な雨水排除施設の整備

雨水建設事業については、大釜地区における浸水対策事業の実施に向け、工事に着手したところ、国道46号敷地内に支障埋設物が確認されたことから、国道協議のうえ令和4年度へ繰越明許とし、支障物開削撤去後に当初計画の推進工法を用いて工事を実施し、雨水事業の推進を図ります。

大釜排水区雨水幹線工事	施工延長	L=31.6m	172,220 千円
	管渠工（推進）φ1,500	L=25.3m	

下水道経営基盤の充実

接続率向上のため、広報やホームページで早期水洗化を周知しているほか、資金融資のあっせん、排水設備助成事業補助を実施しており、経営基盤の充実を図っています。

また、浸入水防止対策として、鵜飼西地区取付管更生工事、鵜飼西地区で人孔鉄蓋交換工事、湯舟沢・巣子地区でマンホールポンプ及び監視設備改築工事を実施しました。

管渠更生工事（鵜飼西地区）取付管φ125・150	N=143箇所	104,155 千円
人孔鉄蓋交換工事（鵜飼西地区）	N=27箇所	8,622 千円
湯舟沢・巣子第3マンホールポンプ更新及び監視設備改築工事	N=2箇所	15,290 千円

(2) 主な指標の達成状況

平成29年3月に策定した下水道事業経営戦略に掲げる投資・財政計画に関する指標の達成状況は【表-4】のとおりとなっています。

経費回収率は99.5%で、目標値を15.5ポイント下回りました。

総収支比率及び経常収支比率はともに前年度を下回りましたが、目標値はともに上回りました。

流動比率は、前年度と比較して16.1ポイント増の90.8%で、経営指標（R2全国平均）を22.3ポイント上回っている状況となりました。

【表-4】指標達成状況

指標名	令和3年度	令和2年度	比較増減	目標値 (令和2年度)	目標値(又は経営指標)との差
経費回収率 (%)	99.5	98.9	0.6	≧ 115.0	↓ 15.5
人口普及率 (%)	72.0	70.5	1.5	≧ 67.0	↑ 5.0
流動比率 (%)	90.8	74.7	16.1	(経営指標) ≧ 68.5	↑ 22.3
自己資本構成比率 (%)	69.9	69.3	0.6	(経営指標) ≧ 64.1	↑ 5.8
総収支比率 (%)	113.1	113.5	△ 0.4	(経営指標) ≧ 105.7	↑ 7.4
経常収支比率 (%)	112.5	113.3	△ 0.8	(経営指標) ≧ 105.8	↑ 6.7

※ 経営指標:「令和2年度地方公営企業年鑑 下水道事業」(総務省)より

※「目標値との差」において、「↑」は達成、「↓」は未達成。

$$\begin{aligned}
 \text{・ 経費回収率} &= \frac{\text{使用料収入}}{\text{汚水処理費(公費除く)}} \times 100 = \frac{525,926 \text{ 千円}}{528,656 \text{ 千円}} \times 100 = 99.5 \% \\
 \text{・ 流動比率} &= \frac{\text{流動資産}}{\text{流動負債}} \times 100 = \frac{366,254 \text{ 千円}}{403,186 \text{ 千円}} \times 100 = 90.8 \% \\
 \text{・ 自己資本構成比率} &= \frac{\text{資本+繰延収益}}{\text{負債資本}} \times 100 = \frac{11,868,333 \text{ 千円}}{16,967,967 \text{ 千円}} \times 100 = 69.9 \% \\
 \text{・ 総収支比率} &= \frac{\text{総収入}}{\text{総費用}} \times 100 = \frac{1,126,050 \text{ 千円}}{995,301 \text{ 千円}} \times 100 = 113.1 \% \\
 \text{・ 経常収支比率} &= \frac{\text{営業収益+営業外収益}}{\text{営業費用+営業外費用}} \times 100 = \frac{1,120,170 \text{ 千円}}{995,301 \text{ 千円}} \times 100 = 112.5 \%
 \end{aligned}$$